

近畿地区シンポジウム 「ヒートポンプ進化論 PART V」

寒冷地に対応する機器の進化と新たな取り組み

主催：（公社）日本冷凍空調学会 近畿地区事業推進委員会

協賛：（一社）近畿冷凍空調工業会，（公社）日本伝熱学会関西支部，（一社）日本機械学会関西支部

日時：平成28年11月18日（金）10：00～16：50

場所：神戸大学 梅田インテリジェントラボラトリ（大阪市北区鶴野町 1-9 梅田ゲートタワー 8階）
<http://www.b.kobe-u.ac.jp/ilabo/access.html>

省エネルギー，地球温暖化対策としてヒートポンプの利用拡大が求められていますが，寒冷地については室外機の着霜や温度差拡大によるCOP低下など，克服すべき課題が多々残されています。ここでは，国際エネルギー機関（IEA）調査プロジェクト ヒートポンプ Annex 41(Cold Climate Heat Pumps) の日本主査である早稲田大学 勝田 正文 教授をお招きし，寒冷地用ヒートポンプの研究開発における国際動向と今後の課題をご講演いただきます。また，先端機器・システムの開発動向をご紹介いただくとともに，蒸発器での着霜問題に対応するための研究開発をご講演いただきます。これらのご講演に加えて近畿地区シンポジウム恒例のパネルディスカッションを通じて議論を深めたいと思いますので，各位，奮って参加されますようご案内申し上げます。

1. 基調講演			
寒冷地用ヒートポンプ - IEA Annex 41 の成果と今後の課題		早稲田大学 勝田 正文	10:00～ 11:00
2. ヒートポンプ機器の進化			
2-1	寒冷地に強いCO ₂ ヒートポンプ給湯機の開発	三菱重工業(株) 小林 隆之	11:00～ 11:35
2-2	90℃循環加温ヒートポンプ熱源機「CAONSTM700」	東芝キヤリア(株) 丹野 英樹	11:35～ 12:10
（ 昼休み 70 分 ）			
2-3	ビル用マルチエアコン向け扁平管熱交換器の開発	三菱電機(株) 松田 拓也	13:20～ 13:55
2-4	寒冷地に対応したビル用マルチ搭載技術	ダイキン工業(株) 南 淳哉	13:55～ 14:30
3. 着霜対応の新たな取り組み			
3-1	無着霜ヒートポンプに関する研究	(一財)電力中央研究所 張 莉	14:30～ 15:05
3-2	デフロスト-レス熱交換器の開発	東京電力HD(株) 矢島 健史	15:05～ 15:40
（ 休 憩 20 分 ）			
4. パネルディスカッション			16:00～ 16:50

受講料：会 員（協賛団体を含む）13,000円 冷凍技士 10,000円 非会員 20,000円

定 員：80名（定員になり次第締め切ります）

CPDポイント8.0

申込先：一般社団法人 近畿冷凍空調工業会 TEL 06-6233-3201 FAX 06-6233-3202

〒541-0041 大阪市中央区北浜1-3-14 西川三井ビルディング 9階

振込先：近畿大阪銀行 本町営業部 普通預金口座 0003992 シャ）キンキレイトウクウチョウコウギョウカイ

申込方法：受講料を上記の専用口座にお振り込みのうえ，その振込票のコピーを添え，下記の参加申込書によりFAXにて

お申し込み下さい。受付次第，下記申込書に記載のメールアドレス宛に，参加券と会場案内を送信します。

なお，送金された料金は返却できません。（但し，代理出席は可能）

また，当学会で開催するセミナー・見学会の参加券5枚で年次大会へ1名無料で参加できます。

切 取 線

NO. _____

平成28年度 ヒートポンプ進化論 PART V

氏 名	<input type="checkbox"/> 会 員 <input type="checkbox"/> 近冷工/協賛団体 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 冷凍技士（技士No. _____）		
会社名	部署 _____		
住 所	〒 _____		
TEL	（ _____ ）	FAX	（ _____ ）
Email :	_____		

※振込票のコピーを添付して下さい。